

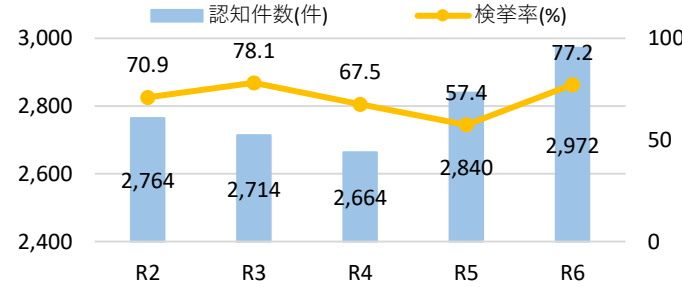
「安全・安心ふくいプログラム2023-2024」の取組結果【概要版】

概要

- ◆目的◆
安全で安心な福井の実現
- ◆基本目標◆
 - 重要犯罪の検挙率100パーセント
 - 交通事故死者数20人以下 など
- ◆取組項目◆
 - 1 子ども、女性、高齢者を犯罪から守る
 - 2 犯罪の起きにくい社会をつくる
 - 3 犯罪の取締りを強化する
 - 4 交通事故から県民を守る
 - 5 テロ、大規模災害等から県民を守る
 - 6 サイバー犯罪から県民を守る
 - 7 治安基盤を強化する
- ◆TOPIC◆
北陸新幹線県内開業等を見据えた取組
- ◆期間◆
2023年度～2024年度までの2年間

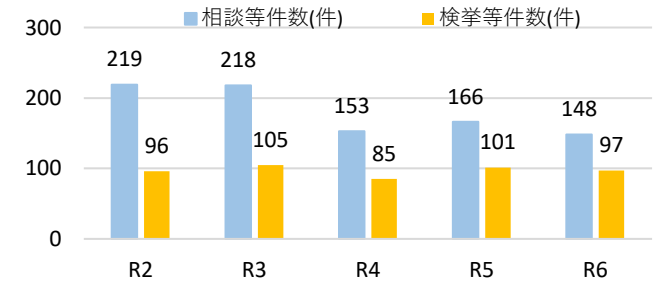
主な統計

刑法犯認知件数・検挙率



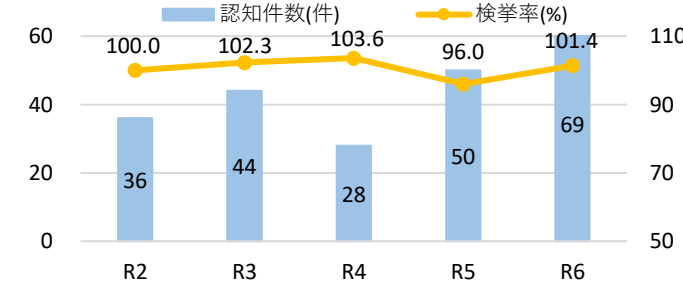
➢ 認知件数は2年連続で増加
➢ 検挙率は、高水準を維持(全国1位)

子どもに対する声掛け事案等の相談受件数



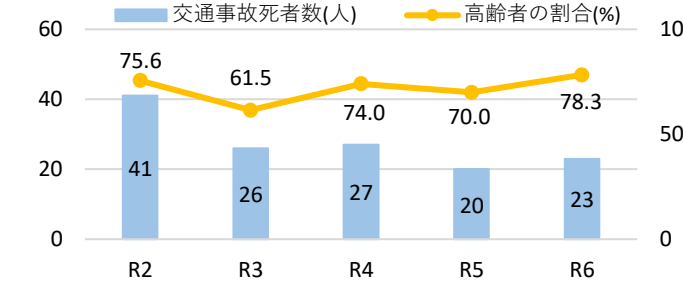
➢ 相談等件数、検挙等(検挙、指導・警告)件数ともに高水準で推移

重要犯罪の認知件数・検挙率



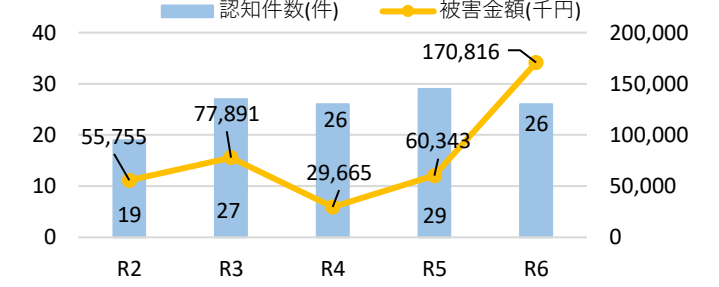
➢ 認知件数は、主に性犯罪が増加(「不同意わいせつ罪」等の刑法改正や被害申告しやすい環境の整備が背景と推認)
➢ 検挙率は、高水準を維持(全国5位)

交通事故死者数・高齢者割合



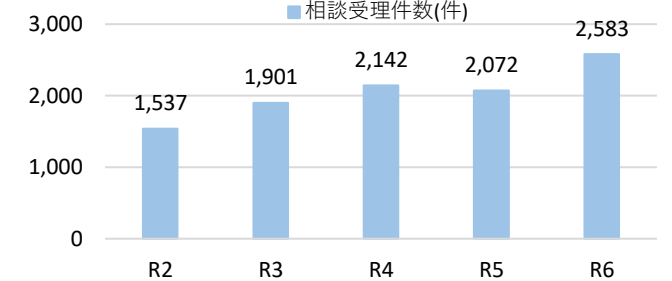
➢ 交通事故死者数は、前年に次いで過去2番目に低い数値(記録に残る昭和23年以降)

特殊詐欺の認知件数・被害金額



➢ 認知件数は減少。被害金額は大幅増加

サイバー関連相談受件数



➢ 相談件数は、前年よりも大幅に増加

主な取組

1 子ども、女性、高齢者を犯罪から守る

- 警察**
- ボランティアとの見守り活動や防犯アプリ「ふくいポリス」を活用した不審者情報の発信
 - SNSに起因した犯罪被害を防止するための不適切な書き込みに対する注意喚起
 - 女性に対する防犯講座の開催
 - 特殊詐欺防止に向けたコールセンターの開設と固定電話対策の推進



XIによる注意喚起

- 県**
- 見守り活動者を対象とした情報交換・スキルアップ研修会を開催
 - 性暴力救済センター・ふくい「ひなぎく」への経費支援継続と相談員の研修会を開催
 - ケアマネージャーに対する特殊詐欺等の被害防止に関する研修会や情報発信を実施



スキルアップ研修会

2 犯罪の起きにくい社会をつくる

- 警察**
- 防犯アプリ「ふくいポリス」を活用した情報発信
 - 「福井防犯力向上チャレンジ事業所」募集事業の推進
 - 街頭防犯カメラの設置に向けた助言・指導
 - 少年の規範意識の向上のための非行防止教室の実施やターゲティング広告を活用した相談窓口の周知



「ふくいポリス」の運用開始

- 県**
- 犯罪の起きにくい安全で安心な地域社会づくりの強化に向け、防犯インフラに対する支援を強化
 - スマートフォン等を利用する青少年や保護者向けにフィルタリング啓発などの注意喚起を実施
 - 高校生を対象に消費トラブルに関する出前講座を開催



消費トラブルリーフレット

3 犯罪の取締りを強化する

- 警察**
- 重要犯罪の主な検挙事例
 - 坂井市における殺人事件
 - 小学校教諭による性犯罪事件
 - 薬物犯罪の主な検挙事例
 - ベトナム人グループによる大麻取締法違反(栽培)事件
 - 来日外国人対策
 - 外国人を対象に日本で犯罪に巻き込まれないための講習を実施
 - 風俗事犯の主な検挙事例
 - 違法マッサージ店に対する風営適正化法違反(禁止地域営業)事件



押収した大麻草



外国人に対する講習

4 交通事故から県民を守る

- 警察**
- 高齢者宅の戸別訪問による安全指導
 - 運転免許自主返納出張窓口の開設
 - 通学路等における交通取締り
 - 自転車等に対する安全指導
 - 飲酒運転情報提供窓口「飲酒運転ダメール」の開設



自主返納出張窓口

- 県**
- 交通死亡事故多発警報発令時などにおける迅速な広報実施のための態勢整備
 - 安全運転サポート車の購入や安全装置の後付けをする高齢者の支援を推進
 - 「交通安全県民運動」等の機会に、ヘルメット着用や自転車の通行ルールを周知



ヘルメット着用啓発ポスター

5 テロ、大規模災害等から県民を守る

- 警察**
- 原子力施設における24時間体制の警戒警備
 - 福井テロ対策パートナーシップ推進会議を通じた民間事業者との連携
 - 能登半島地震の発生を踏まえた大規模災害対策に係る検討と対処方針の策定等
 - 中部管区広域緊急援助隊合同訓練など



原子力施設の警戒

- 県**
- テログループによる銃撃・立てこもり等の事案を想定した、国民保護の図上訓練を実施
 - 地震・津波が同時に発生する複合災害を想定した、福井県総合防災訓練を実施



福井県総合防災訓練

6 サイバー犯罪から県民を守る

- 警察**
- サイバーセキュリティフォーラムや体験型セミナーによる被害防止対策の推進
 - 防犯ボランティアと連携した広報啓発活動
 - 違法・有害情報等の削除依頼等によるサイバー空間の環境浄化の推進
 - 事業者対象のサイバー攻撃を想定した共同対処訓練等の実施
 - 不正アクセス等悪質なサイバー犯罪の検挙



サイバーセキュリティフォーラム

- 県**
- 小学生とその保護者を対象に、安全なネット活用の実践を促す家族講座を開催
 - 県内企業のセキュリティ担当者などの従業員を対象に、セキュリティ研修を実施



家族講座

7 治安基盤を強化する

- 警察**
- 警察活動の基盤となる警察署や交番・駐在所の計画的な整備
 - 「生命のメッセージ展」、「命の大切さを学ぶ教室」など、被害者支援への理解の促進
- 県**
- 性犯罪・性暴力被害者のための「もしもの時」のお役立ち電話帳を作成し、学校や各種啓発活動等において配布
 - 各種会議を通じて、市町に被害者支援の必要性について働きかけを実施
 - 適切な被害者支援を行う人材の育成を目的とした専門的な研修会を開催



敦賀警察署 駅前交番



「もしもの時」のお役立ち電話帳

TOPIC 北陸新幹線県内開業等を見据えた取組

- 警察**
- 地域機動警察隊による犯罪情勢に応じたパトロールの推進
 - 鉄道警察隊による駅頭警戒や列車警乗の強化
 - 官民一体となった繁華街パトロールの推進
 - 列車、駅構内におけるテロ等未然防止に向けた官民一体型訓練の実施
 - 信号や横断歩道等の交通安全施設の整備



JR敦賀駅でのテロ対処訓練

- 県**
- 県内主要観光地に向かう道路について、区画線の塗り替えや防草対策を実施
 - バイパス道路を整備し、地域間を結ぶ道路ネットワークを拡充



バイパス道路整備